

図書室利用学習の講師を務めました[図書ボランティアサークル]

投稿日：2016年5月27日 最終更新日時：2016年6月6日 作成者：図書ボランティアサークル カテゴリー：[なんでも活動報告](#)



学校からの要請を受け、5月17日から5月25日まで実施された2年生以上の全児童に対する図書室利用方法を学ぶ授業に講師として参加しました。

前校長が掲げていた「図書室の充実」を図るための学校施策の一つとして、図書ボランティアサークルでは昨一年度間かけて図書室蔵書のデータベース化作業を行いました。

作業内容は

- ・蔵書を一冊ずつ清掃・修復する
- ・本の奥付にある著者名・出版年などの情報をデータベースに登録する。
- ・登録時に本を再分類する
- ・登録した本にはバーコードラベルを貼る
- ・図書台帳を完成させる

・児童全員にバーコード付き利用者証を交付する
というものです。

現在、図書室にはこの作業により 7,200 冊の蔵書があることや、どの分類にどんな本が何冊あるかも正確に一覧で把握することができました。

これにより、児童は読書カードにより借りた本の自己管理をし、図書室から借りた本はデータベースにも記録されようになりました。

児童による貸し出しと返却作業の効率化が図られるだけでなく、集計作業が楽になり、また児童に人気の本の把握も簡単になります。

児童は真剣に新しい利用方法を学習し、26日からの図書室利用を楽しみにしていた様子でした。